

チョコレートヒル・ツアーへようこそ!



血盟記念碑 Blood Compact Marker

フィリピンを統治し、初代総督となったスペインのレガスピの艦隊は、セブ同様ボホールにも寄航しました。今から 500 年程前の 1565 年 3 月 16 日、マゼランのセブ島上陸から 44 年後のことです。

ボホール島の酋長シカツナとレガスピは、腕をナイフで傷つけ、ワインに血を落とし、互いに飲み干すことで友好を誓い合ったといわれています。実際には、スペインによる支配を受け入れた形になります。

ここはその時の儀式の様子が記念碑として残されたものです。よく見ると、シカツナとレガスピの像の腕に、ナイフで切った傷が刻まれていますよ。ショッピングより車で 10 分。高台にあるので、海がきれいに見えます。遠くにパミラカン島を見渡すことができます。

↓ 次は約 5 分。すぐです。



バクレイヨン教会 Baclayon Church

1595 年スペイン人によって建てられた、フィリピン最古の教会のひとつ。現在の建物は、珊瑚を切り出した石と木、セメント代わりに使われた卵白で出来ています。

サント・ニーニョ(幼きイエス)像や、18 世紀に流行した緑と金メッキのパロック式の祭壇、美しいステンド・グラス窓と宗教画などが見られます。鐘楼には 1835 年に付けられた大きな鐘があり、現在も荘厳に鳴り響きます。修道院タイプの建物で、学校が併設されているので、子供がわいわいしています。

女の子 4 人組の SPEED がプロモーション・ビデオを撮影した場所がここ。トイレが使いづらいので、ターシャの方で済ませるほうが良いと思います。

↓ ターシャまで約 40 分。景色はどんどん田舎になります。



ターシャ Tarsier

顔の大部分をそのまん丸な目に占領されている、世界最小のメガネザル。体長 20 ~ 30cm、体重約 120g と手のひらサイズ。身体よりも長いしっぽをたらしています。

昼間はまぶたも重たげ、とろとろしています。(でもやる気さえ出せば 3m 位の距離を跳べるらしい) トンボやバッタを好んで食べます。森林破壊と密猟で絶滅の危機に瀕しましたが、現在は保護飼育されています。

囲いの中に入ったら、あちこちよく見回してみてください。木の枝につかまって眠たげにしている姿はとても可愛いです。

フラッシュで写真を撮る時は、できるだけ離れてあげてくださいね。夜行性なので眩しいのです。可愛くて、ついなでたくなってしまうますが、頭部は柔らかくて弱いので、触らないようにしてあげてください。ロボックリバーの川沿い。土産物屋もありますよ。

↓ さて、お昼ごはんにしましょう。戻ること約 5 分。



ロボック・リバー・クルーズで昼食

Roboc River Cruise & Lunch

浮き桟橋に移ってまずは席を確保。

オススメは進行方向側の端っこの席です。

船が走ると眺めも良く、涼しい風に吹かれる特等席です。

店員が飲み物を聞いてきたら、コーラかスプライト、またはお水が選べます。ビールは残念ながら有料で P35。

昼食はフィリピン料理。ビュッフェ形式なので、好きなものをとってお召し上がりください。ゲストが全員揃ったら出港です。

クルーズは約1時間、生演奏を聴きながら、美しい自然の風景と美味しい料理をお楽しみください。

↓ お腹が膨れたら、次はいよいよチョコレート・ヒル。その前に...



マン・メイド・フォレスト Man-Made Forest

チョコレート・ヒルへの道中、車は森の間を抜けていきます。

この地域では以前、あまりにも森林伐採をしすぎたために、ひどい洪水が起こりました。森のたくさんの木の根が水を堰き止めていたのです。

そして、洪水を防ぐために

人の手によって木が植えられることになりました。

それがこの人工の森、マン・メイド・フォレストです。

↓ 森を抜けて 15 分。ちらほらと不思議な小山が...



チョコレート・ヒル Chocolate Hills

高さはどれも 30m 程、形も同じ、お椀を伏せたような見事な円錐形...約 1000 個もの丘がほぼ等間隔に並んでいます。

雨の少ない 4~6 月にかけてチョコレート・ブラウンに変色することから、チョコレート・ヒルと名づけられました。

世界中でもボホールだけの奇景です。

丘の大部分は石灰岩で、貝殻が出土されるので、大昔は海の底だったのかもしれませんが。海底火山が噴火したか、干上がった海底が風化した、

または海底隆起説なども考えられていますが、どのようにして出来たかは未だ謎のままです。

島にはいくつか伝説が残されています。2 人の巨人が小山を投げ合って喧嘩をした跡であるとか、恋人を亡くして流した巨人の涙であるとか...

展望台への階段が 214 段、頑張って上りましょう。階段が苦手な方には、左手にゆるやかなスロープも用意されています。階段の下にはレストラン、土産物屋もありますよ。

おつかれさまでした。ショッピングまで約 2 時間の帰り道、フィリピンの田舎風景をお楽しみください。